

あんなにありがたいと思った太陽の光が、この頃では強すぎて遮る工夫をしなければならない程の暑いが続いていますが、お元気ですか。

6月14日にはあやめ公園がオープンします。ここでしか見られない希少な品種「長井古種」を大切に守っているのが特徴です。朝露があやめの花びらについている早朝が一番きれいに輝く時間帯だと言われています。是非、公園に足をお運び下さい。

福幸ファームで田植えをしました！！

5月24日(土)に、交流センターふらり(旧勤労センター)の向かい側にある、福幸ファームの田んぼで甦るの原料米となる「さわのはな」の田植えが行なわれました。

天候にも恵まれ、作業をしていると汗ばむくらいでした。お子さん・地元の方々を含め20数名の参加がありました。また、長井から米沢に引っ越しのご家族も参加され、長井での「であい」のつながりを改めて感じました。水田が冷たかったせいか、子供たちは、「入るのが嫌だ。」と、少し田植えをしたあと土手で遊んだり・虫を捕まえたり、子供たち同士で楽しんでいました。

秋に黄金色の田んぼを見るのが楽しみですね。



～お知らせ～

○「うるかむ」第49号に鈴木 大介さんの文章が掲載されました。

皆さんはご存じだと思いますが、鈴木酒造店長井蔵で 酒造りをしている鈴木さんの文章が掲載されています。ネットワーク通信3月号にも載せていただきましたが、県内の避難してきた方にも読んでもらえたらと思い、鈴木さんの承諾を得て、掲載に至りました。

○福島県から避難されている民間借上げ住宅等の入居期間が延長されました。

入居期間:平成28年3月末日まで
(県営住宅及び県職員公舎も同様)

{H26、6、2付 県広域支援本部からのメール情報}



ADR(裁判外紛争解決手続)の個別相談会を7月20日(日)に開催します。

長井市で今まで2回行なってきたADRの座談会・個別相談会ですが、今回は個別相談会のみを開催することになりました。

前回・前々回、座談会に参加して聞きたいことが出てきた方、以前参加していなくても、相談したいことがある方は、事前予約をして頂き、弁護士さんと相談する事ができます。

詳細はチラシが届き次第、市の郵送物と一緒にお届けします。

(予約ダイヤル:0120-330-540)

6月のイベント情報



◎長井あやめまつり

6/14(土)～7/6(日)

6/14(土) 11:00～ オープニングセレモニー
先着100名様に、あやめ苗プレゼント

約500種 100万本のあやめが咲きほこり、皆さんのお越しをお待ちしています。

「あやめ公園無料入場券」は、6/1発行の市報に入っていますので、活用してください。

◎第5回長井あやめにぎわい市

6/28(土)～29(日)

会場:あやめ公園特設会場

内容:食・農産物・工芸品などの地場産品の物産展
総宮神社の黒獅子舞披露

◎長井おどり大パレード

7/5(土) 午後6時30分スタート(予定)

復活して5年目の大パレードになります。

長井駅前通り～市役所区間を周回方式で行ないます。

雨天決行。延期はないですが、大雨、警報・注意報発令の場合は中止になります。

* 詳しくは、別紙の「あやめまつり特集チラシ」をご覧ください。

福幸ファーム情報

播種、定植、田植えが終わり、まもなく本格的な収穫作業が始まります。今年は大量に作付けを行いました。現在栽培中の品目は以下の通りです。

- ・福幸ファーム第1圃場⇒ジャガイモ（きたあかり）、ルッコラ
- ・福幸ファーム第2圃場⇒さつまいも、人参、ゴボウ
- ・福幸ファーム第3圃場⇒バジル、オクラ
- ・福幸ファーム第4圃場⇒ピーマン
- ・福幸ファーム第5圃場⇒里芋、ツルムラサキ、みやこカボチャ、ズッキーニ、枝豆、インゲン豆
- ・福幸ファーム第6圃場⇒キャベツ、コリンキー、カボチャ（栗坊）、ジャガイモ（きたあかり）、長なす
- ・福幸ファーム 田圃⇒さわのはな（酒米として）



ピーマン、長なす、ツルムラサキ、バジルなど秋まで収穫が続くものがいずれも300～400株、キャベツは約3000個あります。

是非皆様のお力をお貸しください。よろしくお願いたします！

レインボープラン市民農場福幸ファーム
村田 孝

長井市の観光スポット

総宮神社 II (前月号からの続き)

天明2年（230年程前）に本殿の建物が老朽化したため、広く郷中から建築費をつのり、上杉鷹山公の肝いりで総けやき造りの豪壮な本殿が完成しました。屋根のそりの美しさ、正面両側面の彫刻は壮麗で美しい。切妻屋根の上部は鬼面で覆われています。神社の鬼面は風除けのほかに、災難除け、魔除けの意味も兼ねていました。

神社境内には、上杉家の武将・直江兼続が参拝の折に手植したとされる9本の杉があり、【直江杉】と呼ばれています。また、参拝の折に奉納したとされる刀剣が残っており、宝物殿に展示してあります。

兼続は、上杉景勝の会津国替えに伴い米沢ともう1つの所領庄内を最短で結ぶ道として【朝日軍道】を開かせました。長井市草岡中里から葉山山頂まで登り庄内の鶴岡に至る総行程60kmのこの道は【直江軍道】とも呼ばれていました。最上の領地を通らずに置賜と庄内間の連絡路として重要な役割をはたしました。修験者が通る山道を拡幅整備したと思われれます。2年後には関ヶ原の戦いや最上戦争があり、軍道としての真価を発揮したといえます。

宝物殿（総宮神社社務所の後）は、平成3年に新築したものです。中には、◎たくさんの古い獅子頭（1番古い獅子頭の口の中に「寛文10年（1670）改め」と書かれている。）、◎3枚の大型絵馬、◎3対の鬼面、◎棟札、◎兼続が奉納した刀剣などを展示しています。

明治13年に県社に指定され、近郊唯一の大社として認められています。

あとがき：7月5日(土)の長井おどり大パレードに長井市社会福祉協議会も参加します。昨年同様、参加希望者を募っています。一緒に踊りませんか？お電話で申し込んでください。お待ちしております。